

食品添加物便覽

1973 年版

食品添加物
便覽

序

近年、生産様式の変革にともなう、食生活の上で加工食品の占める比重が次第に大きくなってきています。加工食品の製造にあたって化学薬品などを加え、加工を容易にしたり、保存性を強めたり、味をよくしたりすることが一般に行なわれていますが、食品に使用してもよい化学薬品は、厚生省が食品添加物として認可したもののみに限定されており、またその使用量にきびしい制限が設けられています。

食品添加物とは「食品の製造の過程において、または食品の加工あるいは保存の目的で、食品に添加、混和、浸潤その他の方法によって使用するもの」と定義されています。最近食品添加物に対する認識は一般に深まってきましたが、未だに食品添加物として認可されていない色素や、防腐剤などを使用したり、使用量の制限を無視し問題となっていることが多いようです。本書では食品添加物の性状、用途、商品名、使用基準、取扱業者に重点をおき、商品辞典の役割をはたす目的で編集しました。食品添加物というものを認識していただく一助ともなれば幸いです。

本書の編集にさいし、貴重な資料を提供していただいたメーカー、商社、また多大のご支援をいただいた大学、研究所の関係各位に感謝の意を表します。

本書は毎年発行していますが、今回は昭和47年8月8日現在で編集してあります。本書に掲載してある品目以外のは、食品添加物として許可されていないわけです。天然物は食品添加物の規制を受けませんが、天然物に関しては、小社から発行しています食品加工用「天然物便覧」をご参照ください。

本書もすでに12版を重ねることになりました。ここ一年間に新たに食品添加物として指定されたもの、また指定を取消されたものなど、変更されたものすべてををれなく収載いたしました。しかし、なお不備の個所があることと思いますので、お気づきの点はなにとぞご指摘のうえご連絡いただければ甚だ幸いに存じます。

1. 索引は、商品学辞典としての便宜を考え、食品添加物名をはじめ、その他別名、外国名、商品名を集録し、邦語はアイウエオ順に、英語、ドイツ語、フランス語はそれぞれABC順に分類してあります。

2. 各項目は下記のようになっています。

A. 別名及び外国名⇒配列は日本語、英語、ドイツ語、フランス語、＜商品名＞の順になっており、外国名は英語をセンチュリーオールド体、ドイツ語をバンハーダイト体、フランス語をイタリック体で記載し、見やすくしてあります。なお、商品名の場合、商品名が食品添加物と同じで、商品名から食品添加物名が容易に推測されるものについては削除しました。

〔例〕 安息香酸 安息酸, Benzoic acid, Benzene carboxylic acid, Carboxybenzene, Phenylformic acid, Dracylic acid (英) Benzoesäure (独) Acide benzoïque (仏)

B. 用 途⇒どういう目的で使うということと、主に使われる加工食品名を付記しました。

C. 使用基準⇒使用基準が規定されているものを記載してあります。ただし基準がないものはないと記載しました。

D. 製 法⇒一般的な製法を記載してあります。

E. 規 格⇒食品添加物としての規格の主なものを記載してあります。なお屈折率は n_D^{20} です。

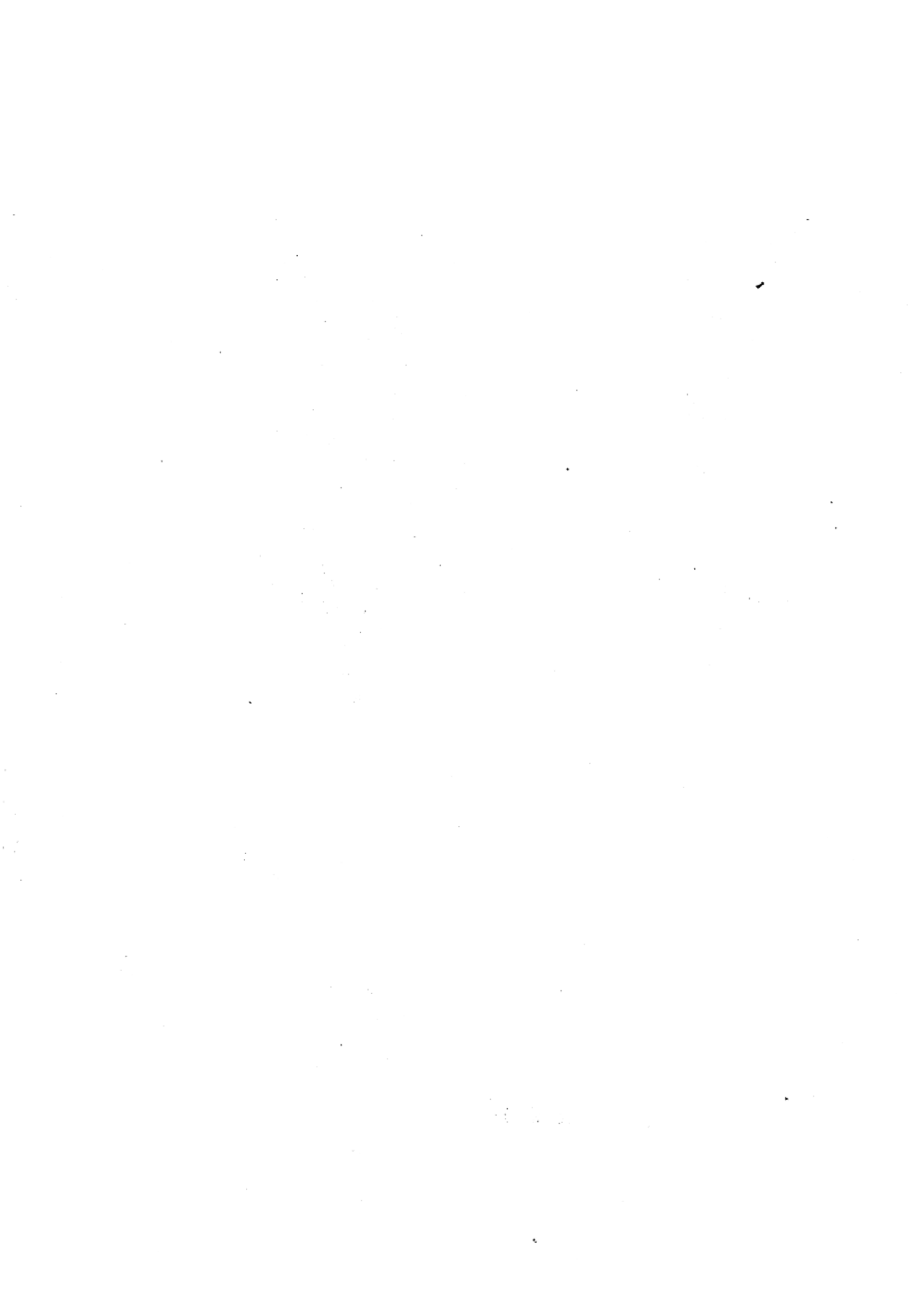
F. 容 器⇒販売に使用される容器、荷姿などを記載してあります。

G. 取扱業者⇒主として製造業者、輸入業者が記載してありますが、一部販売業者を記載したものもあります。

H.  ⇒表示義務のある食品添加物で、食品衛生法施行規則の別表第5によります。

I.  ⇒使用基準のある食品添加物を示します。

J 備 考⇒価格は昭和46年までのものは、消費者価格の平均価格です。昭和47年の価格は8年1日現在のものです。



食品添加物便覧〔1973年版〕目次

序文	1
調味料	13
L-アスパラギン酸ナトリウム	15
L-アルギニンL-グルタミン酸塩	17
5'-ウリシル酸ナトリウム	17
クエン酸ナトリウム	20
L-グルタミン酸	22
コハク酸	24
コハク酸二ナトリウム	25
d-酒石酸ナトリウム	27
L-チアニン	26
5'-リボヌクレオチドカルシウム	28
dl-リンゴ酸ナトリウム	30
DL-アラニン	16
5'-イノシン酸ナトリウム	18
5'-グアニル酸ナトリウム	19
グリシン	21
L-グルタミン酸ナトリウム	23
コハク酸一ナトリウム	25
5'-シチシル酸ナトリウム	26
dl-酒石酸ナトリウム	27
乳酸ナトリウム液	30
5'-リボヌクレオチドナトリウム	29
酸味料	31
クエン酸（結晶）	33
グルコノデルタラクトン	35
酢酸	37
d-酒石酸	39
二酸化炭素	40
フマル酸	42
dl-リンゴ酸	44
クエン酸（無水）	34
グルコン酸液	36
氷酢酸	38
dl-酒石酸	38
乳酸	41
フマル酸一ナトリウム	42
リン酸	44
甘味料	45
D-キシロース	47
グリチルリチン酸三ナトリウム	48
サッカリンナトリウム	50
D-ソルビット液	52
グリチルリチン酸二ナトリウム	48
サッカリン	49
D-ソルビット	51

●新化学調味料

(5'-リボヌクレオチドナトリウム)

リボタイド

5'-イノシン酸ナトリウムと、5'-グアニル酸ナトリウムが1:1の成分比率を持つ、高純度・均一の5'-リボヌクレオチドナトリウムです。グルタミン酸ソーダとの併用によってきわめて大きな呈味力を発揮する相乗効果があります。



着色料・発色剤および発酵調整剤55

食用赤色2号.....55	食用赤色2号アルミニウムレーキ.....56
食用赤色3号.....57	食用赤色3号アルミニウムレーキ.....56
食用赤色102号.....58	食用赤色104号.....59
食用赤色105号.....60	食用赤色106号.....61
食用黄色4号.....62	食用黄色4号アルミニウムレーキ.....63
食用黄色5号.....64	食用黄色5号アルミニウムレーキ.....63
食用緑色3号.....65	食用緑色3号アルミニウムレーキ.....66
食用青色1号.....67	食用青色1号アルミニウムレーキ.....66
食用青色2号.....68	食用青色2号アルミニウムレーキ.....69
食用紫色1号.....70	食用紫色1号アルミニウムレーキ.....69
β -カロチン.....71	三二酸化鉄.....73
水溶性アナトー.....72	鉄クロロフィリンナトリウム.....73
銅クロロフィル.....74	銅クロロフィリンナトリウム.....74
亜硝酸ナトリウム.....75	硝酸カリウム.....76
硝酸ナトリウム.....77	硫酸第一鉄(乾燥).....78
硫酸第一鉄(結晶).....78	

着 香 料79

アセト酢酸エチル.....81	アセトフェノン.....81
アニスアルデヒド.....82	α -アミルシナミックアルデヒド.....82
アンスラニル酸メチル.....83	イソオイゲノール.....83
イソ吉草酸イソアミル.....84	イソ吉草酸エチル.....84
イソチオシアネート類.....85	イソチオシアン酸アリル.....85
インドールおよびその誘導体.....86	ウンデカラクトン.....86
エステル類.....87	エチルバニリン.....87
エーテル類.....88	エナント酸エチル.....88
オイゲノール.....89	オクチルアルデヒド.....89
カプリル酸エチル.....90	カプリン酸エチル.....90
カプロン酸.....91	カプロン酸アリル.....91
カプロン酸エチル.....92	ギ酸イソアミル.....92

●配合調味料

ウマミックス®

高度に精製された天然のエキスを成分を、当社独自の方法で配合した新しい調味料です。製造の途中で失なわれがちな原料の持ち味をとりもどし、コクをつけ、味を全体的に高めます。MS-A、MS-Sの2つのタイプがあります。



辛酸ガラニル	93	辛酸シトロネリル	93
ケイ皮アルコール	94	ケイ皮アルデヒド	94
ケイ皮酸	96	ケイ皮酸エチル	95
ケイ皮酸メチル	95	ケトン類	96
ゲラニオール	97	酢酸イソアミル	97
酢酸エチル	98	酢酸ガラニル	99
酢酸シクロヘキシル	99	酢酸シトロネリル	100
酢酸シンナミル	100	酢酸テルピニル	101
酢酸フェニルエチル	101	酢酸ブチル	102
酢酸ベンジル	102	<i>l</i> -酢酸メンチル	103
酢酸リナリル	103	サリチル酸メチル	104
シクロヘキシルプロピオン酸アリル	104	シトラール	105
シトロネラール	105	シトロネロール	106
脂肪酸類	106	脂肪酸高級アルコール類	107
脂肪酸高級アルデヒド類	107	脂肪酸高級炭化水素類	108
チオアルコール類	108	チオエーテル類	109
デシルアルコール	109	デシルアルデヒド	110
テルピネオール	110	テルペン系炭化水素類	111
ノナクトン	111	バニリン	112
パラメチルアセトフェノン	112	ヒドロキシシトロネラール	113
ヒドロキシシトロネラールジメチルアセタール	113	ビベロナール	114
フェニル酢酸イソアミル	114	フェニル酢酸イソブチル	115
フェニル酢酸エチル	115	フェノール類	116
フェノールエーテル類	116	フルフラールおよびその誘導体	117
プロピオン酸イソアミル	117	プロピオン酸エチル	118
プロピオン酸ベンジル	118	<i>l</i> -ペリラルデヒド	120
ベンジルアルコール	119	ベンズアルデヒド	119
芳香族アルコール類	120	芳香族アルデヒド類	121
<i>d</i> -ボルネオール	121	マルトール	122
<i>N</i> -メチルアンスラニル酸メチル	122	メチル- β -ナフチルケトン	123
<i>dl</i> -メントール	123	<i>l</i> -メントール	124
ユーカリプトル	124	ヨノン	125

食品乳化剤の一貫専業メーカー

- グリセリン脂肪酸エステル
- ソルビタン脂肪酸エステル
- プロピレングリコール脂肪酸エステル



設備内容

各種反応設備一式
分子蒸留設備一式
スプレー設備一式
赤外、可視、紫外各光度計等
研究機器一式

日本グリセライド工業株式会社

横浜市戸塚区桂町177の30
TEL 045(892)6735 (代表)

酪酸.....	125	酪酸イソアミル.....	126
酪酸エチル.....	126	酪酸シクロヘキシル.....	127
酪酸ブチル.....	127	ラウトン類.....	128
リナロール.....	128		

強 化 剤..... 129

L-アスコルビン酸.....	131	L-アスコルビン酸ステアリン酸エステル テル.....	132
L-アスコルビン酸ナトリウム.....	132	カルシフェロール.....	133
コレカルシフェロール.....	133	ジベンゾイルチアミン.....	134
ジベンゾイルチアミン塩酸塩.....	135	チアミン塩酸塩.....	136
チアミン硝酸塩.....	135	チアミンセチル硫酸塩.....	137
チアミンチオシアン酸塩.....	137	チアミンナフタリン-1,5-ジスルホン 酸塩.....	138
チアミンナフタリン-2,6-ジスルホン 酸塩.....	138	チアミンナフタリン塩.....	139
チアミンラウリル硫酸塩.....	139	ニコチン酸.....	140
ニコチン酸アミド.....	140	パントテン酸カルシウム.....	141
パントテン酸ナトリウム.....	141	ビタミンA油.....	142
ビタミンA脂肪酸エステル.....	142	粉末ビタミンA.....	143
油性ビタミンA脂肪酸エステル.....	143	ピリドキシン塩酸塩.....	144
ベンゾイルチアミンジスルフィド.....	145	メチルヘスベリジン.....	146
葉酸.....	149	リボフラビン.....	147
リボフラビン酪酸エステル.....	148	リボフラビンリン酸エステルナトリ ウム.....	148
L-イソロイシン.....	149	DL-スレオニン.....	150
L-スレオニン.....	150	DL-トリプトファン.....	151
L-トリプトファン.....	151	L-バリン.....	152
L-ヒスチジン塩酸塩.....	152	L-フェニルアラニン.....	154
DL-メチオニン.....	153	L-メチオニン.....	153
L-リジンL-アスパラギン酸塩.....	154	L-リジン塩酸塩.....	155
L-リジンL-グルタミン酸塩.....	156	塩化カルシウム.....	157

●天然調味料
●甘 味 料
(品質を誇る富士の甘草製品)

フジリチン

種 類	甘味度 (砂糖に対し)
フジリチン S	約250倍
フジリチンS-18	約 50倍
フジリチンG-100	約100倍
フジリチンG-20	約 50倍
フジリチンG-10	約 25倍

製造用タンニン酸・スノーアルギン(アルギン酸Na)

富士化学工業株式会社

本 社 和歌山市中之島 1 0 7 電話0734-23-1247代
東北工場 岩手県上閉伊郡大槌町 電話01934-2-4048代
東京営業所 東京都台東区入谷1丁目6番7号 電話03-876-1766代

クエン酸カルシウム.....	158	グリセロリン酸カルシウム.....	156
グルコン酸カルシウム.....	159	酸性ピロリン酸カルシウム.....	159
水酸化カルシウム.....	160	第一リン酸カルシウム.....	161
第二リン酸カルシウム.....	162	第三リン酸カルシウム.....	162
炭酸カルシウム.....	163	乳酸カルシウム.....	164
硫酸カルシウム.....	165	塩化第二鉄.....	165
クエン酸鉄.....	166	クエン酸鉄アンモニウム.....	166
コハク酸クエン酸鉄アンモニウム.....	167	乳酸鉄.....	167
ピロリン酸第一鉄.....	168	ピロリン酸第二鉄.....	168
膨張剤.....		169	
アンモニア系合成膨張剤.....	172	アンモニウムミョウバン.....	172
一剤式合成膨張剤.....	171	二剤式合成膨張剤.....	171
塩化アンモニウム.....	173	dl-酒石酸水素カリウム.....	175
d-酒石酸水素カリウム.....	174	炭酸アンモニウム.....	175
炭酸カリウム(無水).....	176	炭酸水素アンモニウム.....	177
炭酸水素ナトリウム.....	178	ミョウバン.....	179
焼アンモニウムミョウバン.....	180	焼ミョウバン.....	180
保存料および殺菌料.....		181	
安息香酸.....	183	安息香酸ナトリウム.....	184
サリチル酸.....	185	ソルビン酸.....	186
ソルビン酸カリウム.....	187	ジフェニル.....	188
デヒドロ酢酸.....	189	デヒドロ酢酸ナトリウム.....	189
パラオキシ安息香酸イソブチル.....	190	パラオキシ安息香酸イソプロピル.....	190
パラオキシ安息香酸エチル.....	191	パラオキシ安息香酸ブチル.....	191
パラオキシ安息香酸プロピル.....	192	2-(2-フリル)-3-(5-ニトロ-2-フリル) アクリル酸アミド.....	194
プロピオン酸カルシウム.....	193	プロピオン酸ナトリウム.....	193
ラウリルトリメチルアンモニウム-2,4,5- トリクロルフェノキサイド.....	192	次亜塩素酸.....	195
次亜塩素酸ナトリウム.....	195	高度サラシ粉.....	196
サラシ粉.....	196		

自然の色をそこなわない

増白剤 **ジャンボホワイト**

塩からみをとる品質向上剤 エンクルム



川上化学工業株式会社

本社営業所 大阪市福島区今開町1の39 ☎ (06) 463-1313
東京営業所 東京都中野区上鷺宮2-22-16 ☎ (03) 970-1313

JW の特徴

- J・W(ジャンボホワイト)は全く新しいタイプの増白剤です。
- J・Wは製品に表示はいりません。
- J・Wは次亜硫酸塩のようにいやな臭いがありません。
- J・Wは使用制限がありません。
- J・Wは変色防止としても最適です。

酸化防止剤.....	197
エリソルビン酸.....	199
ゲアヤク脂.....	204
dl- α -トコフェロール.....	202
ブチルヒドロキシアニソール.....	201
エリソルビン酸ナトリウム.....	199
シブチルヒドロキシトルエン.....	200
ノルジヒドロゲアヤレチック酸.....	204
没食子酸プロピル.....	203

漂白剤および小麦粉改良剤..... 205

亜塩素酸ナトリウム.....	207	亜硫酸水素ナトリウム.....	208
亜硫酸水素ナトリウム液.....	209	亜硫酸ナトリウム（結晶）.....	210
亜硫酸ナトリウム（無水）.....	211	過酸化水素.....	212
次亜硫酸ナトリウム.....	213	無水亜硫酸.....	214
メタ重亜硫酸カリウム.....	215	過酸化ベンゾイル.....	216
過硫酸アンモニウム.....	217	希釈過酸化ベンゾイル.....	216
臭素酸カリウム.....	218	二酸化塩素.....	218

糊料・安定剤および乳化剤..... 219

アルギン酸ナトリウム.....	221	アルギン酸プロピレングリコールエス テル.....	222
カゼイン.....	223	カゼインナトリウム.....	223
コンドロイチン硫酸ナトリウム.....	224	繊維素グリコール酸カルシウム.....	224
繊維素グリコール酸ナトリウム.....	225	デンプングリコール酸ナトリウム.....	226
デンプンリン酸エステルナトリウム.....	226	ホリアクリル酸ナトリウム.....	228
メチルセルロース.....	227	グリセリン脂肪酸エステル.....	229
ショ糖脂肪酸エステル.....	230	ソルビタン脂肪酸エステル.....	231
大豆リン脂質.....	232	プロピレングリコール脂肪酸エステル	228

チューインガム基礎剤..... 233

アセチルリシノール酸メチル.....	235	エステルガム.....	235
酢酸ビニル樹脂.....	236	フタル酸ジブチル.....	237
ブチルフタリルブチルグリコレート.....	238	ポリイソブチレン.....	239

調味法の合理性を高め 味の特徴を創る!!

味と栄養、色と香り専門、原料、食品添加物、各種調味材

製造元  サンフードデベロ
発売元  三州食研株式会社

〒563 大阪府池田市本部町6-4-2
TEL (0727) 52-4053
本社 〒534 大阪市北区深藏町24番地
電話 大阪(364)3322・3323
東京 〒171 東京都豊島区東池袋4-6-12
営業所 電話 東京(03)988-6816

ポリブテン..... 240

その他の食品製造用添加物..... 241

塩化アルミニウム (結晶)	243	塩化アルミニウム (無水)	243
コリンリン酸塩.....	247	硫酸アンモニウム.....	244
硫酸マグネシウム.....	244	リン酸—アンモニウム.....	245
リン酸二アンモニウム.....	245	リン酸—カリウム.....	247
リン酸—ナトリウム (結晶)	246	リン酸—ナトリウム (無水)	246
かんすい.....	248	グリセリン.....	249
プロピレングリコール.....	250	アセトン.....	251
ヘキサン.....	251	オキシエチレン高級脂肪族アルコール.....	252
オレイン酸ナトリウム.....	252	ポリオキシエチレン高級脂肪族アルコール.....	253
モルホリン脂肪酸塩.....	253	ピペロニルブトキサイド.....	254
シリコーン樹脂.....	255	チオ硫酸ナトリウム.....	256
D-マンニット.....	257	イオン交換樹脂.....	258
アンモニア.....	259	塩化マグネシウム.....	260
塩酸.....	261	活性炭.....	262
酸性白土, 白陶土, ベントナイト, タルク, 砂, ケイソウ土等不溶性鉱物性物質.....	263	シュウ酸.....	264
水酸化ナトリウム.....	265	水酸化ナトリウム液.....	266
水酸化ナトリウム (結晶)	266	酢酸ナトリウム (結晶)	267
酢酸ナトリウム (無水)	268	酸性ピロリン酸ナトリウム.....	268
L-システイン塩酸塩.....	269	ステアリル乳酸カルシウム.....	270
炭酸ナトリウム (結晶)	271	炭酸ナトリウム (無水)	271
炭酸マグネシウム.....	272	ピロリン酸カリウム.....	273
ピロリン酸ナトリウム (結晶)	273	ピロリン酸ナトリウム (無水)	274
ポリリン酸カリウム.....	274	ポリリン酸ナトリウム.....	275
メタリン酸カリウム.....	277	メタリン酸ナトリウム.....	276
硫酸.....	278	硫酸ナトリウム.....	277
流動パラフィン.....	279	リン酸二カリウム.....	280
リン酸三カリウム.....	280	リン酸二ナトリウム (結晶)	281

製菓・製パン用 食品添加物総合メーカーの★

TOP BAKING 合成膨脹剤
POWDER SUPER DELUXE

S.PAN FRESH
製パン用老化防止改良剤

Topunique
スポンデケーキ改良剤

TOPPROTON '70
備用品質安定防敵剤

**OKUNO CHEMICAL
INDUSTRY CO., LTD.**



奥野製菓工業株式会社

本社 大阪府東区山崎13-23 TEL 大阪(代)203-0721
支店 東京912-9281 京都府 名古屋877-1801 大阪261-7781
出張所 品 崎・横 浜・北 島・九 州
工場 技術部 大阪

リン酸二ナトリウム(無水)	281
リン酸三ナトリウム(無水)	282

リン酸三ナトリウム(結晶)	282
---------------------	-----

各種製剤	283
調味料製剤	286
甘味料製剤	298
着香料製剤	341
品質改良剤製剤	306
乳化, 安定, 増粘剤製剤	318
強化剤製剤	324
保存料, 殺菌剤製剤	328
酸化防止剤製剤	332
漂白剤製剤	333
肉類発色剤製剤	334
膨張剤製剤	335
食肉塩漬剤製剤	336
かんすい製剤	337
ゲル化剤製剤	338
その他の製剤	339

凡 例	2
索 引 : 日 本 語	348
英 語	361
ド イ ツ 語	369
フ ラ ン ス 語	374
広 告 索 引	380

甘茶の甘味を生かした唯一の

新天然甘味料

フィロチン

食品の持味をレベルアップする

甘味・調味料

調味糖

あらゆる食品に調和する

新合成甘味料

モリカミンG

甘草甘味を最大限に活用した唯一の

新合成甘味料

モリカミンS



伝統と技術で新しい甘味を創造する...

守田化学工業株式会社

大阪市城東区今福南1丁目114番地
電話 大阪 (06)931-1812・4180番

サンダイヤ香料



サンダイヤ香料には 豊かな経験と新らしい
技術 が生かされています あらゆる食品の
フレーバーは お好みの香りがそのまゝいか
せるサンダイヤ香料にご指命ください



創業1893年

小川香料株式会社

大阪本社	大阪市東区平野町3丁目3番地	電話(06)代表202-5671
東京本社	東京都中央区日本橋本町4丁目15番地	電話(03)代表270-1541
札幌出張所	札幌市中央区南五条西1丁目2	電話(011) 521-3591
岡山出張所	岡山市三門3丁目547番地	電話(0862) 52-5108
福岡出張所	福岡市中央区荒戸2丁目1番16号	電話(092) 74-1622

調味料



味のレベルアップ

日研の天然調味料

みなさまの味の向上に奉仕する



日研フーズ株式会社

本社 大阪市北区芝田町38番地(日興ビル)

電話 (06)372-4121~3

食品加工に ヤマサ

新化学調味料

IG

アイ・ジー

●ヤマサIGは———

5'-イノシン酸ナトリウム(鰹節・肉のうま味)
と5'-グアニル酸ナトリウム(5'-イノシン酸
ナトリウムより数倍もききめの強い味)を50%
ずつ配合したものです。

●ヤマサIGは———

グルタミン酸ソーダ(日東味の精)と併用すれ
ば相乗作用をおこし、少量でも驚くべき効果
を発揮します。

●ヤマサIGはこんな食品に———

各種のインスタント食品・佃煮・かまぼこ・魚
肉・ソーセージ・スープの素・カレーパウダー・ソース
・ケチャップ…その他の食品加工。

- ご使用に便利なヤマサIGとグルタミン酸ソーダ
(日東味の精)の混合物IG01・IG02・IG03・IG04
・IG05も用意してございます。



(1kg缶)

ヤマサのグルタミン酸ソーダ 日東味の精

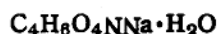


ヤマサ醤油株式会社

本社・千葉県銚子市新生2の550 (郵)288 電話0479(22) 0095
東京支店・東京都中央区日本橋横町1の32 (郵)103 電話03 (658)3171
大阪出張所・大阪市西区江戸堀2の5 (郵)550 電話06 (443)7261
札幌出張所・札幌市南大通西19丁目1 (郵)060 電話011 (621)0176
名古屋出張所・名古屋市中村区日置通8の5 (郵)450 電話052 (582)2931

静岡出張所・静岡市宮本町8番25号 (郵)420 電話0542(82) 0927
新潟出張所・新潟市万代3丁目4の25 (郵)950 電話0252(44) 9276
福岡出張所・福岡市須崎町3番2号 (郵)812 電話092 (29) 8112
広島連絡所・広島市福町2番11の301号(佐野ビル3階) (郵)730 電話0822(61) 5023
仙台連絡所・仙台市大町2丁目11の4 (郵)980 電話0222(24) 0081

L-アスパラギン酸ナトリウム



(分子量 173.11)

別 名 外 国 名	Monosodium L-aspartate, Monosodium L-amino succinate, Monosodium L-asparagin- ate (英) L-Asparaginsäuresnatrium (独) L-aspartate de sodium (仏)
用 途	調味料 (風味の改良剤として、清涼飲料水、粉末ジュース、果実飲料、カレー、しょう油、合成清酒、食酢、つくだ煮、魚類缶詰、野菜缶詰、味つけのり、つけもの、パン、菓子など) 強化剤 (必須アミノ酸ではないが、代謝反応性に富み、生理上きわめて重要な働きをするので準必須アミノ酸とされている)
使用基準	使用基準はない
性 状	無色～白色の柱状結晶または白色の結晶性粉末で、淡泊な旨味を有する。味の閾値：0.16%。 pH：6.0～7.5 (10%水溶液)、融点：140.4℃。比旋光度： $[\alpha]_D^{20}=+18\sim+21^\circ$ 。溶解度 (水100ml に対し) 0℃：47.6g, 20℃：66.7g, 30℃：95.6g, 40℃：104.4g, 100℃：166.7g, エチ ルアルコールに溶けない
製 法	細菌または酵素の働きにより、マレイン酸またはフマル酸より L-アスパラギン酸を得、水 酸化ナトリウムまたは炭酸ナトリウムによって、L-アスパラギン酸ナトリウムにする
規 格 容 器	含量＝80℃で5時間乾燥した後定量するとき L-アスパラギン酸ナトリウム ($\text{C}_4\text{H}_8\text{O}_4\text{NNa}\cdot\text{H}_2\text{O}$) 98%以上を含む。 溶 状＝本品1gを水10mlに溶かすとき、その液は無色、澄明で なければならない。 pH＝6.0～7.5 (10%水溶液) 塩化物＝0.28%以下 ヒ素＝2ppm以 下 重金属＝0.002%以下 乾燥減量＝0.3%以下 (80℃5時間乾燥) 缶 (1kg, 5kg, 10kg, 50kg)
取扱業者	味の素、協和醗酵、大日本製薬、田辺製薬
備 考	42年 44年 46年 47年 価格 (kg, 円) 2,200 1,500 1,350～2,800 1,300～2,000 $\left[\begin{array}{c} \text{-OOC-CH-CH}_2\text{-COO-} \\ \\ \text{NH}_2 \end{array} \right] \text{Na}^+\cdot\text{H}_2\text{O}$

DL - ア ラ ニ ン

 $C_3H_7O_2N$

(分子量 89.10)

別 名 外 国 名	アラニン, α -アミノソプロピオン酸, DL- α -Alanine, DL- α -Aminopropionic acid, DL- α -Aminopropanoic acid (英) DL-Alanin, α -Aminopropionsäure (独) DL-alanine (仏)				
用 途	合成清酒の調味原料 (0.01~0.03 %添加), 混合合成甘味料のコクづけ (1 %前後), 清涼飲料水の酸味矯正剤, 塩蔵品の塩なれ効果 (食塩に対して5~10 %添加), その他, 食品の香味改良など				
使用基準	使用基準はない				
性 状	無色~白色の結晶性粉末。特有な甘味を持ち, 味の閾値 0.06%。pH: 4.5~6.0 (10%水溶液) 融点: 264~296°C (分解点), 200°C以上で昇華する。比旋光度: $[\alpha]_D^{20} = +2.7^\circ$ (水), $[\alpha]_D^{20} = +14.47$ (塩酸)。亜硝酸によってL(+)乳酸になる。溶解度 (水 100ml に対し) 0°C: 12.1 g, 25°C: 16.72 g, 50°C: 23.00 g, 75°C: 31.89 g, 100°C: 44.04 g, (80%冷アルコール 100 g に対し) 25°C: 0.2 g, (95%エチルアルコール 100 g に対し) 25°C: 0.0087 g。pH: 5.5~7.0 (10%水溶液)				
製 法	工業的方法: 精製アセトアルデヒドにシアン化水素を反応させるとシアンヒドリンが生成する。加熱して過剰のシアン化水素を完全に除き, シアンヒドリン溶液にアンモニア溶液を作用し, アミノシアンを得, アルカリで加水分解する				
規 格 容 器	含量=105 °Cで3時間乾燥した後定量するとき, DL-アラニン ($C_3H_7O_2N$) 98.5 %以上を含む。pH=5.5~7.0 (10 %水溶液) 塩化物=02 %以下 アンモニウム塩=0.03 %以下 乾燥減量=0.3 %以下 カートン (1 kg, 10 kg, 50 kg) ポリ袋 (1 kg) 紙袋 (30kg)				
取扱業者	味の素, 協和醗酵, 田辺製薬, 日本化薬, 武蔵野化学				
備 考	価格 (kg, 円)	44年 1,600	45年 1,200	46年 1,150	47年 1,100

